

みずほCustomer Desk Report 2018/12/12号(As of 2018/12/11)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	113.11
TKY 9:00AM	113.20	1.1357	128.55	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	113.47	1.1400	128.98	1.2557	0.7191
SYD-NY Low	113.01	1.1306	128.18	1.2638	0.7225
NY 5:00 PM	113.39	1.1318	128.38	1.2480	0.7185
				1.2485	0.7204
NY DOW	24,370.24	▲ 53.02	日本2年債	-0.1400	1.00bp
NASDAQ	7,031.83	11.31	日本10年債	0.0400	0.00bp
S&P	2,636.78	▲ 0.94	米国2年債	2.77	3.28
日経平均	21,148.02	▲ 71.48	米国5年債	2.74	2.52
TOPIX	1,575.31	▲ 14.50	米国10年債	2.88	1.61
シカゴ日経先物	21,345	25	独10年債	0.2320	▲ 1.15bp
ロンドンFT	6,806.94	85.40	英10年債	1.1875	▲ 0.90bp
DAX	10,780.51	158.44	豪10年債	2.4490	2.25bp
ハンセン指数	25,771.67	19.29	USDJPY 1M Vol	6.30	▲ 0.03%
上海総合	2,594.09	9.51	USDJPY 3M Vol	6.95	0.01%
NY金	1,247.20	▲ 2.20	USDJPY 6M Vol	7.41	0.03%
WTI	51.65	0.65	USDJPY 1M 25RR	-0.93	Yen Call Over
CRB指数	181.80	0.15	EURJPY 3M Vol	8.42	▲ 0.09%
ドルインデックス	97.47	0.25	EURJPY 6M Vol	8.98	0.06%

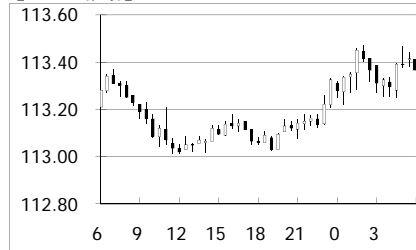
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月11日	09:30	豪 住宅価格指数(前期比/前年比)	3Q -1.5%/-1.9%	-1.6%/-2.0%
	19:00	独 ZEW調査現状指数	12月 45.3	55.0
	19:00	独 ZEW景気期待指数	12月 -17.5	-25.0
	22:30	米 PPI(前月比/前年比)	11月 0.1%/2.5%	0.0%/2.5%

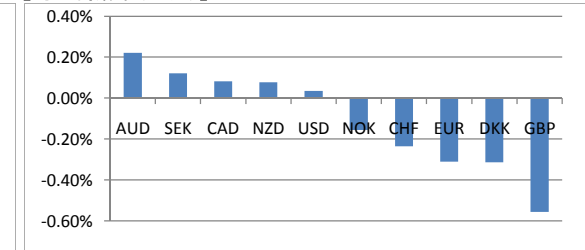
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月12日	08:30	豪 ウェストパック消費者信頼感指数	12月 -	104.3
	19:00	欧 鉱工業生産(季調済・前月比)	10月 0.1%	-0.3%
	22:30	米 CPI(前月比/前年比)	11月 0.0%/2.2%	0.3%/2.5%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.70-113.70	1.1280-1.1300	127.70-129.20

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル/円相場は上昇する展開となった。トランプ大統領の「中国と実りある対話が進んでいる」とのSNS上での発言を受け、米中通商問題の進展に対する期待感が高まり一時113.47まで上昇。その後、トランプ大統領より「民主党がメキシコ国境との壁の予算を認めなければ政府閉鎖も辞さない」と発言すると小幅に下落する局面も見られたが、すぐに下げ止まり113.39レベルでクローズした。本日のドル/円相場は上値の重い推移を予想する。今週に入りドル買い優勢の展開が続いているが、これはBrexit関連の報道でポンドが売られていることによるところも大きいと考えられる。来以降の米国の利上げペースが鈍化するとの思惑が高まっている中、直近高値圏となる113円台後半に差し掛かる局面では売り圧力が強まる展開を予想する。

東京	東京時間ドル円は113.20レベルで取引を開始。中国の劉鶴副首相と米国のムニューン財務長官が電話会談との報道を受け人民元、豪ドル等が上昇するも円への影響は限定的であり、むしろ日経平均株価が上値重く推移する中ドル円は一時113.01まで下落。東京時間午後にかけては日経平均株価も下げ止まる中、動意薄く推移し113.14レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、113.14レベルでオープン。材料が特に出なかったことから113.03〜18の小幅推移となり113.16レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1360レベルでオープン。株式市場が前日の下落から反発する中でユーロにも買戻しが入り、加えて発表された独12月ZEW期待指数が予想を上回ったことサポートとなつてか1.1400まで上昇し、結局1.1384レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2568レベルでオープン。前日の急落からの反発となった。朝方発表の英雇用統計では賃金上昇が予想を上回ったことにもサポートされて一時1.2638まで買われ、1.2617レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は日経平均株価がマイナス圏で推移する中、一時113.01まで下落。その後、材料難から113.10を挟んで小動きとなり、113.16レベルでNYオープン。朝方発表の米11月PPIが予想を上回ったことや、早朝にトランプ大統領が「中国と実りある対話が進んでいる」とSNS上で発言し、米中通商協議が進展するとの期待感が強まったことがドル買いをサポートし、一時113.47まで上昇。しかし、その後トランプ大統領が、「民主党が、メキシコ国境との壁の予算を認めなければ、政府閉鎖も辞さない」との姿勢を示したことから、ドル平均がマイナス圏に沈み、ドル円も113.26まで反落。その後、再び113.46まで上昇したが、結局113.39レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは、主要な欧州株が軒並み堅調に推移していることや12月独ZEW景気感指数が予想を上回ったことから1.1400までじりじり上昇。しかし、マクロム大統領が政権不満のデモ抗議を受けて一部増税を見送り、フランスの財政赤字が拡大するとの見方が強まる中、上値は重く、結局1.1384レベルでNYオープン。朝方は海外時間の流れを引き継ぎ、ユーロドルは下落。前日安値を下抜けると、11月30日以来の水準となる安値1.1306をつける。心理的節目の1.1300付近では買い意欲も見られ反発するが、イタリアとフランスの財政問題や、合意なきブレグジットなど欧州圏内の懸念材料は多く、1.1320近辺で小動きとなり、1.1318レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 森谷・綱島